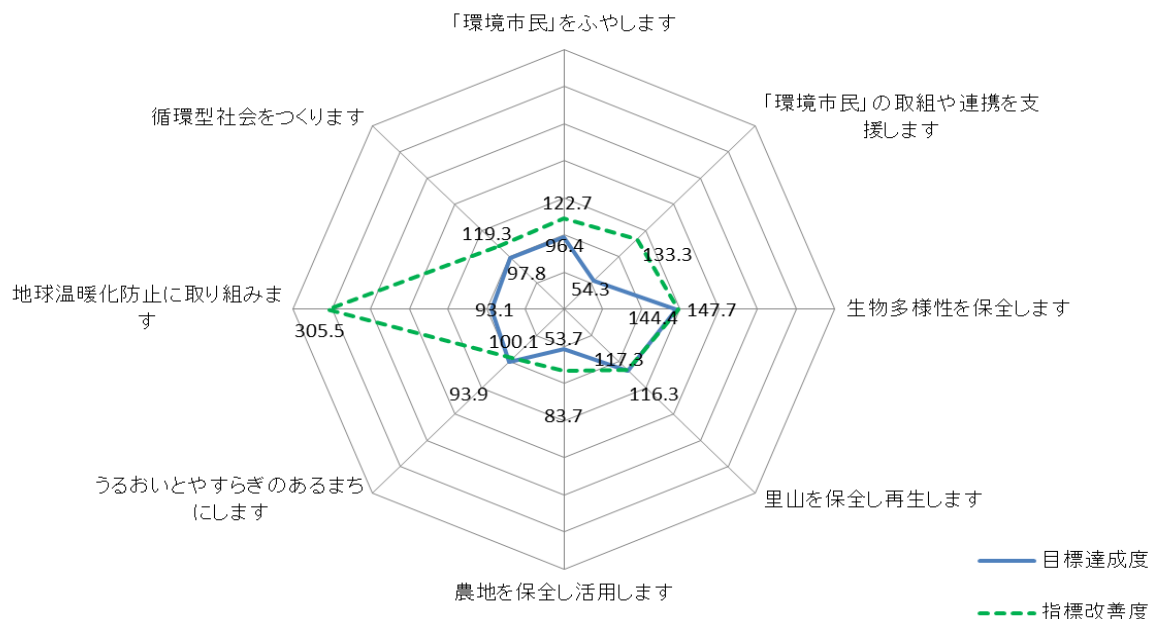


平塚市環境基本計画（改訂版）進行報告について

1 重点施策の目標達成度と指標改善度について（施策の柱ごと）

施策の方向	施策の柱	目標達成度 ^①	指標改善度 ^②
「環境市民」による活動の促進	「環境市民」をふやします	96.4	122.7
	「環境市民」の取組や連携を支援します	54.3	133.3
自然環境の保全と再生	生物多様性を保全します	144.4	147.7
	里山を保全し再生します	117.3	116.3
	農地を保全し活用します	53.7	83.7
都市環境の保全と創造	うるおいとやすらぎのあるまちにします	100.1	93.9
地球環境保全への貢献	地球温暖化防止に取り組みます	93.1	305.5 ^③
	循環型社会をつくります	97.8	119.3



① 目標達成度は、各施策の柱に規定されている「施策の項目」、「指標」の平成28年度目標値に対する平成28年度実績値の比率の平均値を記載しています。

② 指標改善度は、各施策の柱に規定されている「施策の項目」、「指標」の当初実績値に対する平成28年度実績値の比率の平均値を記載しています。

③ 施策の柱「地球温暖化防止に取り組みます」の指標改善度は、同施策の柱に位置付けられている施策の項目「一般住宅の太陽光発電システムによる発電力」の指標改善度が「568.9」であったため、大きな数値となりました。同施策の項目の実施最終年度の実績値は、平成19年度からの一般住宅の太陽光発電システムに対する助成実績を積み上げた数値となっているため、それに比例して、指標改善度の数値も大きくなっています。

(1) 目標達成状況

ほぼ目標を達成した施策の柱（目標達成度95%超）

- ・「環境市民」をふやします
- ・生物多様性を保全します
- ・里山を保全し再生します
- ・うるおいとやすらぎのあるまちにします
- ・循環型社会をつくります

目標値の達成度が低い施策の柱（目標達成度95%以下）

- ・「環境市民」の取組や連携を支援します
- ・農地を保全し活用します
- ・地球温暖化防止に取り組みます

(2) 指標改善状況

指標を改善した施策の柱（指標改善度100%超）

- ・「環境市民」をふやします
- ・「環境市民」の取組や連携を支援します
- ・生物多様性を保全します
- ・里山を保全し再生します
- ・地球温暖化防止に取り組みます
- ・循環型社会をつくります

指標を改善できなかった施策の柱（指標改善度100%以下）

- ・農地を保全し活用します
- ・うるおいとやすらぎのあるまちにします

2 まとめ

(1) 目標達成度

8つの施策の柱のうち、ほぼ目標を達成した柱（目標達成度95%超）は5つでした。これらの施策の柱では、前計画に基づく施策の推進により、一定の成果が認められます。

一方、目標値の達成度が低い施策の柱は3つでした。これらの施策の柱では、重点施策の「環境ファンクラブの会員数」、「平塚市環境共生型企业懇話会の参加企業延べ数」、「耕作放棄地面積」の実績値が目標を大きく下回ったため、施策の柱全体として、目標値の達成度が低い結果となりました。

(2) 指標改善度

8つの施策の柱のうち、指標を改善した施策の柱（指標改善度100%超）は6つでした。これらの施策の柱では、前計画に基づく施策の推進により、一定の成果が認められます。

一方、指標を改善できなかった施策の柱は2つでした。施策の柱「農地を保全し活用します」では、重点施策の「耕作放棄地面積」の平成28年度実績値が平成20年度当初値を大きく下回ったため、施策の柱全体として、指標改善度が低い結果となりました。また、施策の柱「うるおいとやすらぎのあるまちにします」では、重点施策の「美化推進モデル地区の指定の平成28年度実績値が平成19年度当初値を下回ったため、施策の柱全体として、指標改善度が低い結果となりました。

(3) 新計画での対応

目標達成度及び指標改善度が低い4つの施策の柱は、社会情勢等を考慮し目標の設定を見直すことで、平塚市環境基本計画（平成29年度～平成38年度）の施策の柱にも、「2-4農地を保全・活用します」、「3-1うるおいとやすらぎのあるまちをつくります」、「4-1低炭素社会の実現に向けて取り組みます」、「5-2市民等の取組や連携を支援します」として規定しています。

「2-4農地を保全・活用します」では、「援農ボランティアの促進」、「市民農園の利用促進」、「農業理解の促進」を重点施策とし、農業従事者が減っている社会情勢を踏まえ、市民参加型の施策の推進を図ります。

「3-1うるおいとやすらぎのあるまちをつくります」では、「花とみどりのまちづくりの推進」、「花の名所づくり」を重点施策とし、地区に限定せず市内全域でうるおいとやすらぎのあるまちづくの推進や共有を図ります。

「4-1低炭素社会の実現に向けて取り組みます」では、「日常生活における環境への配慮の取組の促進」、「クールシェアスポットの紹介」を重点施策とし、市民や事業者等が身近なところから地球温暖化対策に取り組むことが出来る施策の推進を図ります。

「5-2市民等の取組や連携を支援します」では、「ひらつか環境ファンクラブの活動の促進」を重点施策とし、ひらつか環境ファンクラブに加入する団体の増加を目標とすることで、市内の環境保全団体のネットワークづくりの促進を図ります。